

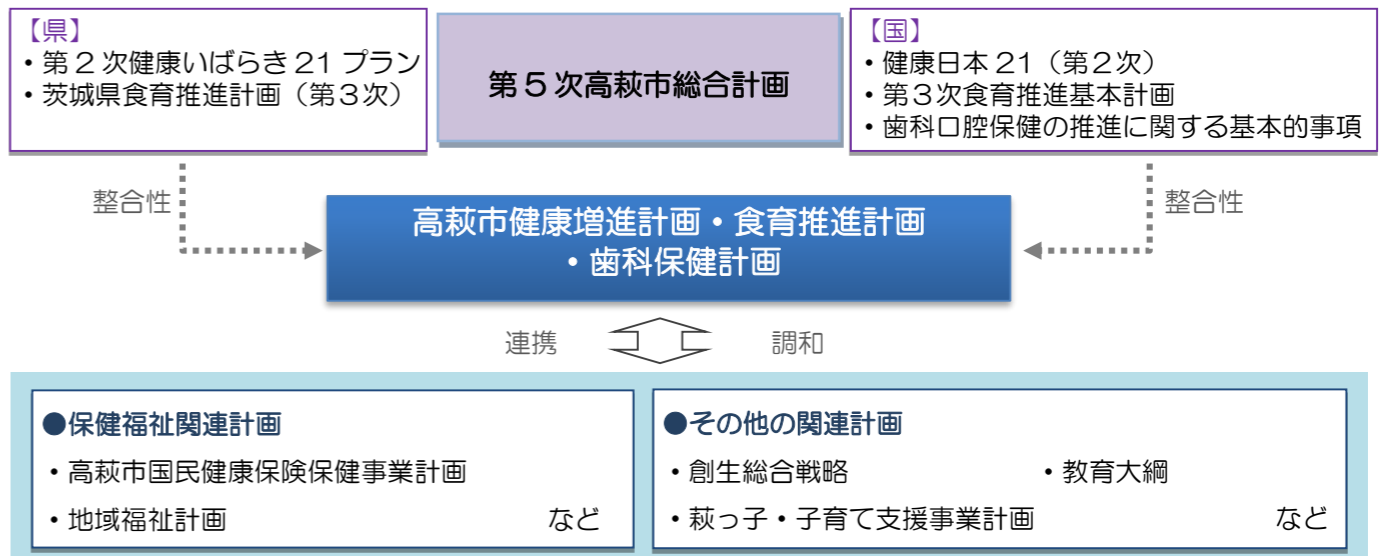
計画策定の背景

わが国は生活環境の改善や医療の進歩により、世界有数の長寿国となっている一方、急速な人口の高齢化や生活習慣の変化により、疾病構造が変化し、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加し、医療や介護に関する負担が増えていくと予想されます。

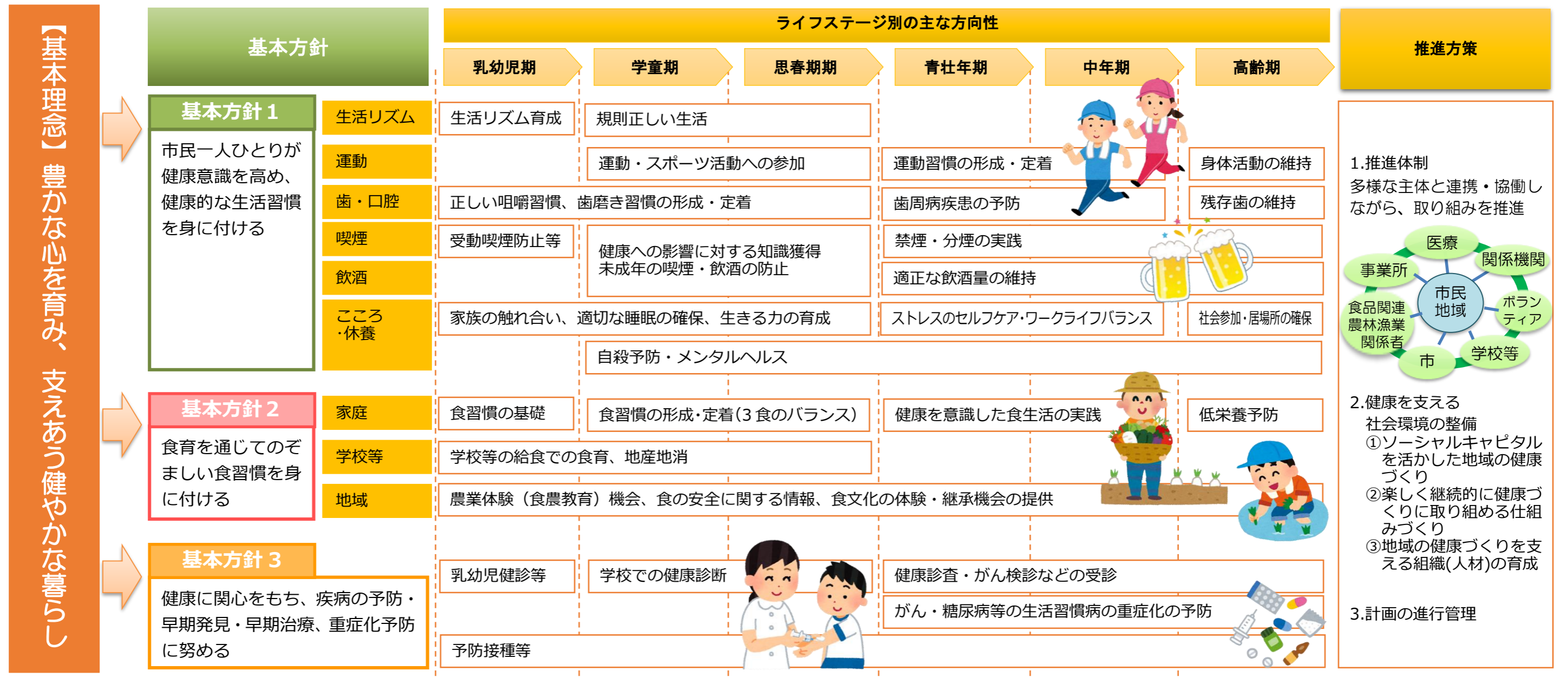
そのため、生活習慣病の一次予防に重点を置いた「発症予防」と、合併症の発症や症状の進展などの「重症化予防」を重視した取り組みを推進することが重要となっています。

本市においては、「健康たかはぎ 21（第2次）」（歯科保健計画を含む第2次健康増進計画）及び「高萩市食育推進計画」を策定し、取り組みを推進してきました。

このたび、これまでの健康づくり（歯の健康を含む）や食育推進の充実を総合的に推進するため、「高萩市健康増進計画・食育推進計画・歯科保健計画」を一体化して改定しました。



計画の体系



計画の指標

項目		評価項目		区分	現状値 (平成29年度)	策定時目標値 (平成34年度)	
基本方針1	生活リズム	就寝時間が「午後10時以降」の子の割合		乳幼児期	12.3%	減少	
	運動	1日30分以上の運動を週1~2回以上行っている人の割合		青壮年期	31.0%	35%	
				中年期	50.3%	55%	
				高齢期	67.4%	70%	
	歯・口腔	むし歯	むし歯のない3歳児の割合(平成28年度)		乳幼児期	85.2%	90%
			12歳児の一人平均う歯数(平成28年度)		学童期	0.88本	0.8本
			むし歯のない人の割合		思春期	49.0%	55%
		歯の数	歯の本数が23本以下の人の割合		高齢期	79.0%	減少
			歯科健診	毎年1年に1回以上歯の検診を受けている割合		青壮年期	40.0%
	中年期	54.8%				60%	
	高齢期	50.5%				70%	
	喫煙	受動喫煙	受動喫煙の機会がなかった割合	職場	全世代	15.7%	0%
				飲食店		34.9%	10%
				家庭		12.9%	10%
		喫煙	喫煙している割合	男性	全世代	24.4%	15%
女性	7.4%	4%					
飲酒	週に4日以上飲む人の割合		青壮年期	12.8%	減少		
			中年期	29.9%			
			高齢期	21.1%			
こころ・休養	スマートフォン、パソコンを「2時間以上」している子の割合		学童期	42.7%	減少		
			思春期	70.7%			
	最近1ヶ月でストレスをよく感じた人の割合		青壮年期	40.0%	減少		
			青壮年期	19.1%	15%		
基本方針2	家庭	食育に関心がある人の割合		全世代	60.2%	90%以上	
		漬物を1日1回以上食べる人の割合		高齢期	78.9%	減少	
		朝食の摂取が週3回以下の割合		学童期	1.5%	0%に近づける	
				思春期	11.6%		
		野菜の摂取量(350g)を理解している人の割合		成人	20%前後	50%	
野菜料理摂取が1日2品以下の人の割合		青壮年期	60.9%	減少			
		中年期	50.9%				
		高齢期	42.6%				
基本方針3	健康寿命	健康寿命 ※現状は、H28年度	男性	全世代	64.7歳	66.7歳	
			女性		66.6歳	68.6歳	
	がん	がん検診の受診率 ※現状は、H28年 対象は全人口	胃がん	全世代	4.8%	10%	
			肺がん		25.3%	30%	
			大腸がん		15.5%	20%	
			子宮がん		9.8%	15%	
		乳がん	9.0%	15%			

※区分は、ライフステージ区分。全世代は乳幼児期~高齢期、成人は青壮年期~高齢期までを指します。

お問合せ先 高萩市 健康福祉部 健康づくり課

電話：0293(24)2121 FAX：0293(22)0700 Email：kenkou@city.takahagi.lg.jp